

# 釧路南ロータリークラブ会報

第6回 例会報告 2010.8.6 通算1360回

・点 鐘 木内会長

・会 長 挨拶

・ロ - タ リ - ソ ン グ

「君が代」「奉仕の理想」「四つのテスト」



ソングリーダー 長倉 巨樹彦会員

・お客様と来訪ロータリアンの紹介

釧路北ロータリークラブ 北川 健二君



釧路北 RC 北川会員と原田会員

・誕 生 祝

長井 一広会員 S47.8.15 (38歳)



会員の皆様、こんにちは。

先週の夏祭り例会では会員、家族大勢の出席があり、感謝いたします。また、親睦委員会、長井委員長に再度お礼申し上げます。私も親睦委員長時代は2002年度、今から8年前、高橋会長の時です。

委員長として予算を気にしながら、景品を選んでいると、高橋会長が、予算が多少オーバーしても、会員に楽しんでもらえればと言ってくれたことが今でも印象に残っております。昨年度からは会員の負担金2,000円となっておりますので予算的には問題は無いと思っておりますので会員のご協力も合わせてお願い致します。

今日のプログラムは会員増強及び拡大月間に因んでとなっておりますが、今年度の活動計画書の会長方針にありますように、一会員一名の新入会員と重点目標になっているように、会が存続するためにも避けられない問題です。新会員になりそうな、ささいな情報でもよいので私か、高橋委員長へお寄せ下さい。お願い致します。

来週はお盆休みになり、外に出る機会が多いと思いますので体調管理、お酒の飲みすぎ、寝不足などお気を付け下さい。

また、8月20日の例会は佐藤了会員の歓迎会です、多くの会員が出席しますようお願い致します。

以上、会長挨拶とさせていただきます。

## ・幹事報告



- \* 7月30日に白糠ロータリークラブに、8月2日に音別ロータリークラブに会長と表敬訪問に行つて参りました。
- \* 釧路北 RC、釧路西 RC、釧路ベイ RC、釧路東 RC、浜中 RC、厚岸 RC、中標津 RC、根室 RC、根室西 RC より会報、8月のプログラムを拝受しております。
- \* 釧路北 RC より活動計画書を拝受しております。
- \* 10月2、3日に帯広にて行われます地区大会の案内が届いております。回覧でもまわしますが、各人にコピーをお渡ししますので、出欠の有無を私までお願い致します。(8/10 まで)
- \* 釧路市平和都市推進委員会より平和講演会の案内が来ております。
- \* 8月10日 PM7時より全日空ホテル雲海様で柴田ガバナー歓迎懇親会が行われますので会長と行って参ります。

## ・委員会報告

### 親睦委員会

- ・本日のニコニコ献金

長井 一広会員 誕生祝として



ニコニコ献金報告 長倉会員

## 出席委員会

会員 25名 16名出席メイキャップ5名 出席率84%  
前年度出席率 66.4%

《100%出席》

工藤 ゆかり前会長 長倉 巨樹彦前幹事

佐藤 玄史会員 木内 治彦会員 清水 哲会員



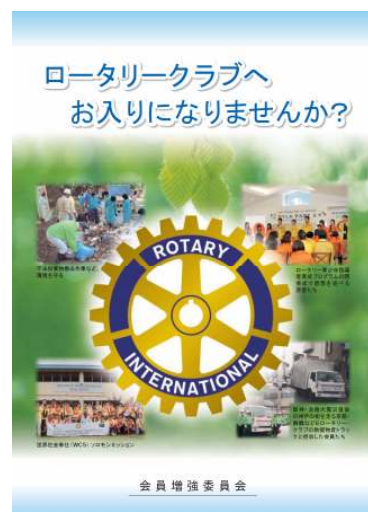
出席委員会報告 清水会員

## ・本日のプログラム

「 会員増強及び拡大月間に因んで 」

担当 会員増強選考委員会

■高橋 康成会員増強選考委員長





## 1. ロータリーとは



ロータリーは人道的奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的基準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した実業人および専門職業人が世界的に結びあった団体です。

簡単にいえば、自分を磨き人を育て、時には慈善行為、ボランティア活動などを行う世界的な団体です。

## 2. ロータリーの奉仕理念とは



ロータリーの奉仕理念とは他への思いやりの心、助け合いの心、他人のお役に立つ行いをしようとする心です。

寛容・慈愛・忍耐（創始者 ポール・ハリスの信条）



ロータリーの創始者  
ポール・ハリス氏

## 3. ロータリーの目的とは



ロータリーの目的は、それぞれの会員の企業活動の根本に奉仕理念をとおいて、それを磨きあげることです。

ロータリーの目的は、価値ある企業活動の基礎として奉仕の理念を奨励し育成すること。詳しくは、次の事項を奨励し育成することである。

- 第1 奉仕の機会を得るときには、交友関係を発展させること。
- 第2 社会に奉仕する機会を得るときには、企業と専門職が有する高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、そして、ロータリアン各自の職業を尊厳あるものにすること。
- 第3 ロータリアンの一人一人が、個人として、職業人として、地域社会の一員として、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念に結ばれた実業家と専門家の世界的な団体を通して、国際理解・親善・平和を促進すること。  
(東大阪みどりRC翻訳)

## 4. ロータリーの歴史



20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士“ポール・ハリス”はこの風潮に堪えかね、友人3人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは、集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴ・ロータリークラブが誕生しました。

それからは志を同じくするクラブが、次々各地に生まれ、国境を越えて、今では世界200カ国以上の地域に広がり、クラブ数は32,943、会員数は1,224,168人に達しています。(2008年3月現在 国際ロータリー公式発表)

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリークラブ(RI)と称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業論理を重んじる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々まで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動が求められるようになり、現在は多方面にわたって多大な貢献をしています。

## 5. 日本のロータリー



わが国最初のロータリークラブは1920年(大正9)10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ、初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。



日本のロータリーの  
創始者 米沢梅吉氏

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われ、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。

現在・日本全体でのクラブ数は2,314クラブ、会員数は97,822人となっています。

(2008年5月末現在)



## 6. ロータリーの活動



### ●国際ロータリークラブ（RI）の活動

米山奨学会



日本で学ぶ外国人留学生の支援

ロータリー財団



財団奨学生と留学生活の支援

ポリオ



ポリオ撲滅に挑む

水問題



井戸水の採掘による飲み水の確保

識字率向上



子ども達に明るい未来を贈る

青少年交換



新世代のためのさまざまな支援

### ●クラブの活動

友好クラブ



タイチェンマイRCと友好クラブ締結

職業奉仕



本番さながらの模擬面接を実施

社会奉仕



不法投棄物撤去作業など、環境を守る

国際奉仕



水資源確保の海外支援

新世代フォーラム



若者と思い切り話そう

環境保全



地球環境保護のための植樹

## 7. 四つのテスト



職業人としてのロータリアンの心構えを、一般の職業人にも理解できるように、簡潔かつ的確にまとめたものが「四つのテスト」です。

### The Four-way test 四つのテスト

#### 1. Is it the truth? 真実かどうか

「嘘偽りがないかどうか」という意味です。商取引において、商品の品質、納期、契約条件などに嘘偽りがないかどうかは、非常に大切な基準です。

#### 2. Is it fair to all concerned? みんなに公平か

「すべての取引先に対して公正かどうか」ということを意味します。

#### 3. Will it build goodwill and better friendships? 好意と友情を深めるか

その商取引が店の信用を高めると同時に、よりよい人間関係を築き上げて、取引先を増やすかどうかを問うものです。

#### 4. Will it be beneficial to all concerned? みんなのためになるかどうか

商取引において適正な利潤を追求することは当然なことであり、決して恥ずべきことではありません。ただし、売り手だけが儲かった、また買い手だけが儲かったのでは公正な取引とは言えません。その商取引によって、すべての取引先が適正な利潤を得るかどうかを問うものです。

(R12680地区 田中 毅PDG ロータリーの源流より抜粋)

## 世界社会奉仕 (WCS) 活動紹介



ミャンマーサイクロン被災地域支援。



パプアニューギニアでのWCS活動写真。  
毎年、WHOと協力しポリオワクチンの接種活動を行っている。



ポリオは身体麻痺の後遺症をもたらす、時として命さえも奪う伝染病。



## 8. ロータリーの主な行事



例会



年度始めの計画を  
検討する協議会

地区委員会

週1回、決められた会場で、  
会員が揃って奉仕活動や卓  
話、親睦を深めるための例  
会が開かれる。

地区大会



年1回、32地区あるブロッ  
クごとに、会員の交流を深  
めるための地区大会が開か  
れる。



ガバナー公式訪問



ガバナーが担当地区のクラブを訪問して、活動内容な  
どについての指導をする。

国際大会



毎年6月頃、各国で世界のロータリアンが集まって、  
国際大会が開かれる。

## 9. 親睦活動



研修生の座禅体験



会員による相互交流会と親睦会



ニューヨークロータリーでの例会参加



家族をまじえて、家族例会



呈茶席

